

オーストラリアスタディーツアーのご報告と御礼

～温かいご支援、本当にありがとうございました～

2026年7月17日（金）～22日（水）まで第4回訪豪団が親善交流として、オーストラリアのアイアンサイド小学校を訪問しました。今回は、そのときの様子を写真とあわせて紹介させていただきます。

<日本出発・現地での特別な体験>

波賀小での出発式では、多くの保護者や地域の皆様に温かくお見送りをしていただき、元気に旅立ちました。現地に到着後、ローンパイン・コアラ・サンクチュアリを訪れ、オーストラリア固有の動物たちと間近でふれ合う貴重な体験をしました。ブリスベン市内観光では、歴史ある市庁舎や博物館を見学し、マウント・クーサからは美しい街並みを一望しました。活気あふれるクイーン・ストリート・モールでのショッピングや昼食も、子どもたちにとって新鮮で楽しい思い出となりました。



<絆を深めたホストファミリーと学校交流>

ホームステイ先では、ホストファミリーの皆様が我が子のように温かく迎え入れてくださり、すぐに打ち解けることができました。訪問先の学校では、日頃の練習の成果を発揮し、美しい校歌の斉唱やリコーダーの演奏、そして堂々としたスピーチを披露しました。また、各学年の授業に参加して学習交流を行い、言葉の壁を越えて現地の仲間たちと深く心を通わせる素晴らしい時間を過ごしました。



<帰国のご報告と感謝の御礼>

すべての行程を終え、子どもたちはたくさんの思い出と一回り成長した姿で、無事に帰路へつきました。この充実した親善交流は、出発前から温かく支え、見守ってくださった保護者の皆様、そして日頃から本校の教育活動を応援して下さる地域の皆様のご理解とご支援があったからこそ実現できたものです。特に、昨今の物価高や円安の影響により、海外への渡航費用が大きく高騰する大変厳しい社会情勢を危惧していました。しかし、皆様からお寄せいただいた貴重なご寄付のおかげで、子どもたちは素晴らしい経験をすることができました。これまでの全ての国際交流活動へのご協力に、心より深く感謝申し上げます。

